

月	単元・題材名	時数	主に学習すること	学習の目標	評価の観点
4	鑑賞・絵や彫刻など ○絵巻物を楽しむ	1	・作品から感じ取ったことを話し合う	・作品のよさを話し合い、作品の見方を広げる	1 4
		1	・鳥獣人物戯画と絵巻物	・作品の特徴と絵巻物について理解する	1 4
5	表現・デザインや工芸など ○木でつくる	1	・漆の素材としての特徴と箸の表現例	・漆と箸の表現の特徴を知る	1 4
6		2	・箸と箸箱のアイデアスケッチをする	・箸と箸箱は関連したデザインにして、使いやすい箸と箸箱を考える	1 2
7		5	・箸を制作する	・木と漆風塗料の特性を生かして箸を作る	1 2 3
8		5	・箸箱を制作する	・木と漆風塗料の特性を生かして箸を作る	1 2 3
9		1	・箸と箸箱を磨いて仕上げる	・コンパウンドを使った塗装の仕上げを学び、作品に生かす	1 3
9	鑑賞・絵や彫刻など ○感じたことを話し合おう	1	・作品から感じ取ったことを話し合う	・作品のよさを話し合い、作品の見方を広げる	1 4
		1	・アンドリュー・ワイエスと写実表現	・アンドリュー・ワイエスと写実表現について理解する	1 4
10	表現・絵や彫刻など ○はき慣れた靴を描こう	1	・鉛筆の持ち方・タッチのいろいろ	・鉛筆を使った描き方を理解する	1 3
		2	・明暗を表す	・鉛筆でグレースケール(明暗の段階)を作る	1 3
11		1	・写実絵画を鑑賞する	・写実絵画を鑑賞してデッサンのイメージを持つ	1 4
		1	・上靴のエスキースを計画する	・上靴の形を大まかに捉えてデッサンに向けたエスキースを計画する	1 2
		2	・上靴の形を描く	・立体感に注意して、お世話になった上靴の形を描く	1 2 3
		2	・上靴の質感を描く	・鉛筆のタッチを重ねて、使い込んだ上靴らしい質感を描く	1 2 3
12	表現・絵や彫刻など ○感謝の気持ちを伝える	1	・似顔絵の手法	・人物の特徴を誇張して描く「似顔絵」の特徴を知る	1 4
		2	・紙の特性を生かしてメッセージカードを作る	・紙の特性を生かしてメッセージカードを作る	1 2 3
		3	・お世話になった先生の似顔絵を描く	・受け取る先生の気持ちを考えて、特徴を捉えた似顔絵を描く	1 2 3
		計 35	※評価の観点 1美術への関心・意欲・態度 2発想や構想の能力 3創造的な技能 4鑑賞の能力		